

# 13. 平成29年度大分県高等学校新人柔道競技大会実施要項

- 1 期 日 平成 29 年 10 月 28 日 ( 土 ) 9 : 45 ~ 開会式  
10 : 00 ~ 団体戦競技開始  
10 月 29 日 ( 日 ) 9 : 30 ~ 個人戦競技開始
- 2 会 場 県立総合体育館柔道場
- 3 競技種別 団体戦および個人戦とする。
- 4 競技規則 (1) 国際柔道連盟試合審判規定による。  
(2) 男女試合時間は、4分とする。  
(3) 団体試合は、優勢勝ちの判定基準は、「技有」以上とする。技による評価が同等の場合は、「僅差」で判定する。但し、僅差は「指導差が2」以上とする。対戦内容が同等の場合は、その対戦に出場した選手の中から任意に選出して代表戦を行う。代表戦の判定基準は団体試合に準じて行うが、得点差がない場合は、個人戦に準じた判定基準で延長戦(ゴールデンスコア)を実施し、勝敗を決する。  
(4) 個人試合は、優勢勝ちの判定基準は、「技有」以上とする。技による評価が同等の場合は、ゴールデンスコアにより勝敗を決する。
- 5 競技方法 (1) 団体戦はトーナメント方式で行い、ベスト4から決勝リーグを行う。  
(2) 個人の部については、男女別に以下の7階級とする。  
ア. 男子 60kg級 66kg級 73kg級 81kg級 90kg級 100kg級 100kg超級  
イ. 女子 48kg級 52kg級 57kg級 63kg級 70kg級 78kg級 78kg超級  
ウ. 試合方式はトーナメント方式で行うが、3名の場合はリーグ戦を行う。  
エ. 体重測定は、10月29日(土)団体戦表彰式終了後1時間以内に実施する。  
なお、時間に遅れた者及び体重オーバーの者は失格とする。  
オ. 九州大会補欠決定戦を行う。
- 6 参加資格 「平成28年度大分県高等学校新人大会実施要項」の参加資格に準ずる。
- 7 参加制限 (1) 団体戦  
① 男子のチーム編成は、監督1名・選手5名、補欠2名の計8名以内とする。  
② 女子のチーム編成は、監督1名・選手3名、補欠1名の計5名以内とする。  
(2) 個人戦  
① 男女ともにフリーとする。
- 8 参加申込 (1) 期限 平成 29 年 10 月 4 日 ( 水 ) 必着  
(2) 方法 申込用紙は高体連ホームページから入手し、下記により期限内に申込む。  
ア. 様式にて男・女を別紙に作成する。各1部印刷・捺印して下記に郵送する。  
イ. 校長の承認を得た申込電子データは、メールで送信する。  
(3) 宛先 〒 879-0606 豊後高田市玉津1834-1 高田高等学校 専門委員長 田川晋治 へて  
メールアドレス [tagawa-shinji@oen.ed.jp](mailto:tagawa-shinji@oen.ed.jp) <データ受信期限:10月5日正午必着>
- 9 参加負担金 選手1人(補欠を含むエントリー)加盟校600円・非加盟校1000円。大会当日の受付で納入する。
- 10 出場権の獲得 団体上位4校(女子3校)と個人2位までに九州高等学校新人柔道大会(11月18・19日:長崎県)の出場資格を与える。
- 11 諸会議 第二回専門委員会 平成 28 年 10 月 12 日 ( 木 ) 9 時~ 楊志館高校柔道場  
監督審判会議 (団体戦) 平成29年10月28日(土) 9時~ 県立総合体育館 研修室  
監督審判会議 (個人戦) 平成29年10月29日(日) 9時~ 県立総合体育館 研修室
- 12 連絡事項 (1) オーダーの変更は認めないが、事故があるときは、10月27日までに変更届けを出し監督会議において、のみ補欠交代を認める。  
(2) 補欠の交代は交代者の位置に入れ、一度退いた選手は再び競技に出場することはできない。  
(3) 組合せについて《団体》ア.4校の実力シード制とする。  
イ.第64回大分県高等学校総合体育大会を参考にする。  
《個人》ア.第64回大分県高等学校総合体育大会を参考にする。  
イ.男子は、支部大会の1位を配慮する。  
ウ.男子は、出場の少ない地区が一回戦以降から対戦するよう配慮する。  
(4) 脳振盪の対応について  
① 大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。  
② 大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して該当大会に出場することは不可とする。  
(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)  
③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。  
④ 該当選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。